



議会だより

45号

発行・登別市議会／編集・議会だより編集特別委員会／発行日・2007.6.1

副議長就任のごあいさつ



登別市議会副議長
天神林 美彦

このたび、副議長の要職を担うこととなり、あらためて、その責任の重さを痛感しております。

子どもたちが夢や希望の持てるまち、高齢者が安心して暮らせる地域づくりなどを目指す思いを大切に、行財政改革や少子高齢化対策、教育行政改革、

市町村合併など山積する課題へ一歩一歩着実な進展が必要です。

いま、地域住民を代表する地方議会の役割と責任は飛躍的に高まり、議会を取り巻く環境にも大きな変化が求められています。

こうした中、議会改革元年となる本年は、各常任委員会の調査・研究方法や市民参加型の活動など議会活性化の具体的成果が求められます。

市民の皆様が親しまれる議会を目標としておりますので、皆様の積極的な参加をお願い致します。

自身を磨いている段階ですが、今後も誠実に^{まこと}に^{まこと}度を持って対応し適切な議長サポートに努めます。

議長就任のごあいさつ



登別市議会議長
石山 正志

このたび、登別市議会議長選挙におきまして、その大任を仰せつかることになりました、石山正志です。正直申し上げまして、未熟者ゆえの不安はございますが、選んで頂きました上は全力でその職に取組む所存です。

登別市議会は、これまで歴代議長の下、真剣に行政と議論を重ねつつ、難局を乗り越えて来

ました。また、議会改革では、特に昨年度、議員定数の削減をはじめ、市民とのフォーラムの開催や、常任委員会の活性化等、数多くの「改革項目」を作り上げました。今年度は、これら改革項目の実践をスタートさせる「元年」と位置付けられます。

登別市の厳しい財政状況は、すでにご承知のとおりです。しかし、その中にあっても、まちづくりについて、議会があらゆる場面を通じて「市民の声」に耳を傾け、協働して意見を交わし、それをもとに、行政と議論する姿勢が必要だと思えます。

幅広い世代の議員の皆さまと、よく相談しながら着実に改革を進めて行きますので、市民の皆さまも、私どもに対する御支援・ご協力をお願い申し上げ、ご挨拶とします。

常任委員会・新委員の紹介

登別市議会では、議案内容によって、最初に委員会で専門的に審査・調査し、それを受けて本会議で議案の可否を決めます。尚、改選後の臨時会において新たに選出された21名の議員の所属する常任委員会が決定されました。(氏名・会派・自宅電話)

〔正副委員長を除く委員は議席番号順〕



わた なべ つとむ
渡 辺 勉
日本共産党
☎85-9454



あか ね こう すけ
赤 根 広 介
市民ネットワーク
☎81-6270



副委員長
やま だ しん いち
山 田 新 一
市政クラブ21
☎85-2323



委員長
き むら じゅん いち
木 村 純 一
公明党
☎86-7903

市の総務・財政・消防・教育などに関することを審査・調査します。

総務・教育委員会